



主催：山梨市・山梨県・乙女高原ファンクラブ 後援：山梨市教育委員会

第13回 乙女高原フォーラム



写真①～⑥は乙女高原で見られたテンの糞。カラフルだし、中に果実の種や動物の毛が見られる。⑦⑧は乙女高原の遊歩道歩く夏毛のテン。

【テーマ】

テンの目に写る乙女高原の自然

乙女高原にはたくさんの野生動物が暮らしています。ファンクラブは、テンという動物の糞を7年間に渡って採集してきました。のべ調査日数は143日。採集したテンの糞は、今回のゲスト・足立さんのもとに送り、糞の中身を分析してもらいました。糞の中身からテンの食べ物がわかります。テンがいつ・なにを食べているかを知ることには、テンが暮らす乙女高原の自然を知ることでもありません。『テンの目に写る乙女高原の自然』を足立さんからたっぷりお聞きしましょう！

今回のスペシャルゲスト

足立高行さん

大分県九重町の秘湯「壁湯」に生まれる。大学は工学部で電気機械工学専攻。広告業界に就職するが、35歳で自然環境調査会社に転職。自然を調べること、自然を守ることを続けてきた。坊ガツルの自然環境の現況評価とオーバーユース対策、県内のベッコウトンボの現況調査及び保全活動などに取り組んできた。2004年、応用生態技術研究所を設立。所長。2005年、NPO法人おおいた生物多様性保全センターを設立。理事長。AKAYAプロジェクト哺乳類ワーキング会議委員。同ホンドテン・モニタリング担当。17年間にわたる糞探してサンプリングしたテンの糞50,000個超。自然を理解する鍵探しに奮闘中！

2014
2013年1月26日(日)

午後1時～3時30分
山梨市民会館3階ちどりの間
参加費 無料



問い合わせ・申し込み先

乙女高原ファンクラブ事務局
植原 彰(方)
TEL/FAX 0553-35-3682
※電話は午後7時以降をお願いします。
Email otomefc@fruits.jp

「ようこそ乙女高原へ」展IX 2014年1月13日～26日 山梨市民会館ロビーにて 観覧無料